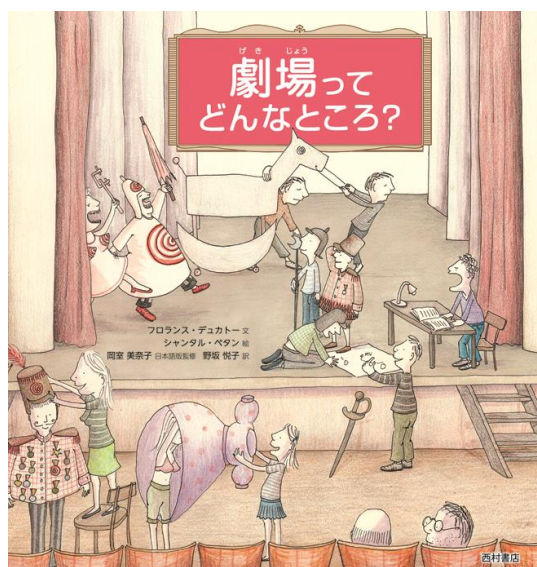


◆プレスリリース◆

子どもも、大人も楽しめる！ 芸術の現場を訪ねるシリーズの第2弾。
劇場や演劇のいろいろな「？」にこたえながら、舞台裏を紹介した楽しい絵本！

株式会社西村書店（東京都千代田区、代表取締役：西村正徳）は、シリーズ前作『美術館ってどんなところ？』に続き、劇場や演劇のいろいろな疑問がわかる『劇場ってどんなところ？』を2017年1月21日に発売しました。



劇場ってどんなところ？

<http://www.nishimurashoten.co.jp/book/archives/8389>

- ◆文：フロランス・デュカトー ◆絵：シャンタル・ペタン
- ◆日本語版監修：岡室美奈子 ◆訳：野坂悦子
- ◆定価：本体 1600 円＋税 ◆体裁：B4 変型／上製／38 頁 ◆ISBN：978-4-89013-973-6
- ◆発行日：2017 年 1 月 21 日 ◆発行・発売：西村書店

演劇やバレエ、オペラ、ミュージカル、歌舞伎、演奏会を楽しんだりできる「劇場」ってどんなところ？
劇場ではどんな人たちが働いているの？ 遠い昔からあった演劇。昔はどんな劇が演じられていたの？
世界の国々にはどんな劇があるの？ 台本ってどんなもの？ 舞台セットはどんなふうにかかす？ ——
この本は、楽しいイラストで、劇場や劇についての、そんないろいろな疑問に答えてくれます。ほかにも、
劇場のなかをワイドな見開きで紹介したページ、工作のページ、クイズのページなど、楽しいコーナーが
いっぱい。さあ、あなたもいっしょに劇場の扉をたたいてみましょう！



文 ■ フロランス・デュカトー (Florence Ducatteau)

フランス国籍をもち、ベルギーのブリュッセルに住む。演劇と心理学を学び、ふたつの劇団に所属するかたわら、心理学者として働く。2002年より、子どもの本を書きはじめる。本書の挿絵画家ペタンとの共作に『美術館ってどんなところ？』（西村書店）などがある。

絵 ■ シャンタル・ペタン (Chantal Peten)

宇宙飛行士のパパと友だちみたいなママをもつ。子どものころから絵ばかり描いていて、両親のお手製スープを飲んで育った。大人になったいまも、絵を描き続けている。

日本語版監修 ■ 岡室美奈子 (おかむろ・みなこ)

早稲田大学坪内博士記念演劇博物館館長。早稲田大学教授。芸術学博士。サミュエル・ベケットを中心とする現代演劇研究とテレビ批評を専門とする。おもな編著書に『日本戯曲大事典』（白水社）、『六〇年代演劇再考』（水声社）、『ベケット大全』（白水社）など。日本演劇学会理事。

訳 ■ 野坂悦子 (のざか・えつこ)

5年間、ヨーロッパに住んだ経験を生かして、オランダやベルギーの優れた絵本や物語を紹介している。訳書にラメルティンク『すききらい、とんでゆけ！ もぐもぐマシーン』（西村書店）、ウィーダ『フランダースの犬』（岩波少年文庫）ほか多数。紙芝居文化の会運営委員、JBBY（日本国際児童図書評議会）理事。



* 小社関連書籍『美術館ってどんなところ?』

ISBN:978-4-89013-943-9

<http://www.nishimurashoten.co.jp/book/archives/3263>

◆文：フロランス・デュカトー ◆絵：シャンタル・ペタン

◆日本語版監修：青柳正規 ◆訳：野坂悦子

◆定価：本体 1600 円＋税

子どもたちが美術館のしくみを知り、美術館をもっと楽しく体験するための入門ガイド絵本。

●本リリース・書籍内容に関するお問合せ先

株式会社 西村書店

tokyo@nishimurashoten.co.jp

〒102-0071 千代田区富士見 2-4-6 tel:03-3239-7671 fax:03-3239-7622